

# コンベンションぬまづ及びキラメッセぬまづの指定管理業務評価結果について

平成 30 年 10 月 16 日  
静岡県文化・観光部観光政策課  
沼津市産業振興部観光戦略課

## 1 評価の趣旨

静岡県及び沼津市では、指定管理者制度を導入した静岡県会議場施設「コンベンションぬまづ」及び沼津市多目的展示イベント施設「キラメッセぬまづ」における指定管理者の管理運営状況について、学識経験者やコンベンション業界及びMICE誘致に関し識見を有する者等からなるプラサヴェルデ評価懇話会委員による第三者の視点から評価を実施した。

指定管理期間である平成 25 年度事業から平成 29 年度事業までの評価結果については、以下のとおりであり、今後の指定管理業務の改善に活用していく。

## 2 指定管理

### (1) 指定管理者

コングレ・コンベンション静岡グループ

代表団体 株式会社コングレ

構成団体 特定非営利活動法人コンベンション静岡

### (2) 指定期間

平成 25 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで（6 年間）

## 3 評価項目

### (1) 企画・提案に関する実績評価

- ① 「日本一使いやすい展示施設（キラメッセぬまづ）」の継承・発展
- ② 公の施設に求められる、平等利用、安全面に留意した運営
- ③ 県内外からの積極的な集客
- ④ 地域資源の積極的な活用
- ⑤ 地域の人材育成と活動支援

### (2) 管理運営状況に係る実績評価

- ① 施設の管理運営指標の達成度
- ② 管理・運營業務
- ③ 維持管理業務

## 4 プラサヴェルデ評価懇話会委員

氏名	職業・団体等	備考
中山 勝	一般財団法人企業経営研究所常務理事	座長
森口 巳都留	株式会社MICEジャパン代表取締役社長	
鈴木 素子	鈴木素子税理士事務所 所長税理士	
植田 勝智	ファルマバレーセンター長	
委員計 4 名		

## 5 評価結果

### (1) 項目別評価

	評価項目	評価	講 評
(1) 企画・提案に関する実績評価	①「日本一使いやすい展示施設(キラメッセぬまづ)」の継承・発展	4.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者や来場者に配慮した柔軟なサービスについて、潜在利用者に向けた適切な情報提供に取組まれたい。また、県外来場者のためのプラサヴェルデを起点とした観光モデルコースの提案をお願いしたい。</li> <li>・豊富な経験を活かしたコンベンションサポートサービスについては、現状、施設利用決定主催者に対するサービスと見受ける。今後、マーケティングパートナー、地域コンシェルジュとしてサポートができるメニュー開発に取組まれたい。</li> </ul>
	②公の施設に求められる、平等利用、安全面に留意した運営	3.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正かつ使いやすい料金設定について、利用促進につながる割引制度の設定と共に、ターゲットに対する的確な営業活動に取組まれたい。</li> <li>・経験豊富な人材により「立ち上げ」体制の強化について、コングレグループのネットワークやノウハウを活かせる組織体制づくりに加え、地元人材が地域経営の視点をもって施設運営を実行できる人材養成にも注力いただきたい。</li> <li>・地元雇用やきめ細やかな研修制度による安定した組織作りについて、すべて地元人材に移行したことでコングレ本部との協働が希薄にならないようお願いしたい。</li> </ul>
	③県内外からの積極的な集客	3.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者数 80 万人を目指し、地域の経済効果を高めることについて、地元からの集客ばかりでなく、地域外からの集客を促進し、地域産業のポテンシャルを活かす催事の誘致に取組まれたい。</li> <li>・コングレ本社機能と地域ネットワークを活用した積極的な誘致活動について、“なぜ沼津で開催するのか”を明確化することで、競合との差別化を図っていただきたい。経済効果を意識した集客はもとより、地域づくりに資するレガシー効果も意識したセールスが重要である。</li> </ul>
	④地域資源の積極的な活用	3.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力的な自主事業の開催により集客力を向上させることについて、指定管理期間を通して、自主事業が充実してきており評価できる。</li> <li>・利用促進や集客に直結する広報・営業活動について、地域内だけでなく首都圏での情報発信を強化していただきたい。</li> <li>・県特産品、観光 PR の推進について、行政、商工団体と連携し、地場産品を展示するイベントを企画されたい。</li> </ul>
	⑤地域の人材育成と活動支援	3.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の文化活動への支援について、文化活動拠点としての知名度も向上してきている。目玉となるアウトプットを意識</li> </ul>

		していただきたい。
--	--	-----------

	評価項目	評価	講 評
(2) 管理運営状況に係る実績評価	①施設の管理運営指標の達成度	3.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者数について、単純な数値目標だけではなく、地域外からの動員を目標化する必要がある。</li> <li>・日稼働率について、目標の達成はできていない。企業、団体への営業、タイアップにより稼働率向上に取り組まれない。</li> <li>・年間のイベント開催件数については、各年度、目標件数を達成したことは非常に評価できるが、小規模催事に偏っているので催事内容にも注力いただきたい。</li> </ul>
	②管理・運営業務	3.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な組織体制・職員配置計画について、すべて地元人材となった今、コングレ本社の営業スタッフとの連携や情報共有、また全国区、グローバルな視点で営業活動ができる人材の育成・確保にも取り組まれない。</li> <li>・収支改善の努力、適正な収支状況について、収益の根源は営業であり、設置目的、また文化交流のみならず経済産業の発展に繋がる戦略に取り組まれない。</li> <li>・円滑な貸出業務の実施について、仮予約の早期決定に取り組むことで、業務効率の向上につなげていただきたい。</li> </ul>
	③維持管理業務	4.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物及び設備機器などの安全管理・保守管理について、日常点検を含め、確実に実施されており評価できる。施設の長寿命化、また大規模修繕を未然に防ぐためにも、引き続き、確実に取り組んでいただきたい。</li> </ul>

## (2) 総括

項 目	評価	講 評
総括	3.9	指定管理期間である平成 25 年度から平成 29 年度までの指定管理業務における実績は、「よく実施した」と判断する。

## 参考

評価点	評価基準
4.5～5.0	大変よく実施した
3.5～4.4	よく実施した
2.5～3.4	おおむね実施した
1.5～2.4	不十分な実施だった
1.0～1.4	実施しなかった